令和２年度当初予算案のポイント

令 和 ２ 年 ２ 月

高 松 市

目　次

令和２年度当初予算案の特色

１．令和２年度当初予算案の特色・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
２．予算規模・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
３．主な事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
４．プライマリーバランスの状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
５．一般財源の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
６．一般会計歳入歳出予算の主な増減・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
７．財務比率等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

重点取組事業

１．健やかにいきいきと暮らせるまち・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
２．心豊かで未来を築く人を育むまち・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
３．産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち・・・・・・・・・・・・・１６
４．安全で安心して暮らし続けられるまち・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０
５．環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち・・・・・・・・・・・・・・・２２
６．市民と行政がともに力を発揮できるまち・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４

１．令和２年度当初予算案の特色

一般会計の当初予算案規模は、１，６４２億円

（１）一般会計予算案規模は、対前年度比１０３億円（６．７％）の増

●「第３期まちづくり戦略計画」登載の重点取組事業等の積極的な推進
- 誰もが支え・支えられる社会の実現に向けた、地域課題解決の体制づくりなど、地域共生社会の構築
- 総合的な住宅政策の策定や交通ネットワークの再編など、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり
- ＩＣＴを活用した政策課題の解決や行政の効率化など、スマートシティの推進
- 創造都市・高松としてのまちの魅力や高松への愛着と誇りの醸成

●一般会計の予算規模は、会計年度任用職員制度、幼児教育保育無償化、新県立体育館整備関連等により、２年連続増

（２）重点取組事業は、８５事業・１９０億円を計上

（３）プライマリーバランスは３年連続の黒字

（４）財源不足は減少したものの、依然として多額の基金を取り崩す状況

２．予算規模　※以下、四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率が合わない場合がある。

（百万円・％）

区分		Ｒ２当初	Ｒ元当初	増減額	増減率
一般会計（A）		164,200 ※１（157,857）	153,900 ※２（157,409）	10,300 （448）	6.7 （0.3）
特別会計（B）		107,917	107,309	608	0.6
うち国民健康保険事業		45,038	46,495	▲1,457	▲3.1
うち介護保険事業		41,388	40,334	1,054	2.6
企業会計（C）	病院事業	10,963	9,776	1,187	12.1
	下水道事業	20,567	21,302	▲735	▲3.4
全会計（A+B+C）		303,647	292,287	11,359	3.9

※１（）内の数字は新県立体育館用地買戻しを除く
※２（）内の数字は肉付け後

●特別会計（B）
・国民健康保険事業特別会計…保険給付費の減などによる減（▲14.6億円、▲3.1%）
・介護保険事業特別会計…保険給付費の増などによる増（＋10.5億円、＋2.6%）　など
●企業会計（C）
・病院事業会計…給与費、材料費や医療器械等整備事業費の増などによる増（＋11.9億円、＋12.1%）
・下水道事業会計…西部バイパス幹線工事費の減などによる減（▲7.4億円、▲3.4%）

３．主な事業　※主なまちづくりの目標と重点取組事業など

重点取組事業は８５事業・１９０億円を計上

詳細は11ページ以降に掲載

●健やかにいきいきと暮らせるまち

・幼保連携型認定こども園への移行に向けた整備
・医療的ケア児の保育支援体制の整備
・地域生活課題の解決に向けた包括的な支援体制（「ほっとかんまち高松」）づくりの推進
・認知症の人やその家族への支援　など

●産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち

・企業誘致・起業支援による地域経済活性化の促進
・東京2020オリンピック・パラリンピックの関連事業の推進
・新県立体育館整備の関連事業　など

●環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

・ことでん新駅整備関連事業の推進
・高松丸亀町商店街の再開発　など

●市民と行政がともに力を発揮できるまち

・自治会再生の支援
・総合センター等の整備　など

●その他

・中学生の通院医療費の無償化
・「広報たかまつ」と「たかまつ市議会レポート」の全世帯配布
・市制施行１３０周年記念事業　など

４．プライマリーバランスの状況（一般会計）

・プライマリーバランスは、高等学校校舎等建設事業や総合センター等施設整備事業などの本格化などに伴い、市債借入額が増加したものの、過去の大型建設事業の償還の増に伴う公債費の増加により、３年連続の黒字（Ｒ元年度２５億円、Ｒ元年度肉付け１１億円）

プライマリーバランス ＝（歳入－市債借入額）－（歳出－公債費）
※予算では、歳入＝歳出であるため、公債費－市債借入額 となる

（公債費と市債借入額の状況）　（百万円・％）

区分		Ｒ２当初	Ｒ元当初	増減額	増減率
公　債　費	①	17,098	16,522(16,522)	576(576)	3.5(3.5)
市債借入額	②	15,555	14,038(15,385)	1,517(170)	10.8(1.1)
プライマリーバランス ①　－　②		1,544	2,485(1,137)	▲941(406)	▲37.9(35.7)

（参考）プライマリーバランス（横浜方式）＝ 公債費のうち元金償還額－市債借入額

プライマリーバランス （横浜方式）	707	1,553(206)	▲847(500)	▲54.5(242.8)

※（　）内はＲ元年度肉付け予算

５．一般財源の状況（一般会計）

・ 一般財源不足は２５億円（R元年度：20億円(肉付け後：28億円)、H30年度：31億円）となり、 財政調整基金の取崩しで対応

・ 地方消費税交付金の増等により、充当可能一般財源総額が前年度（肉付け後）より増加したことや、財源確保や事務事業見直しの着実な実行の結果、一般財源不足額は元年度肉付け予算比で約３億円の減

充当可能一般財源とは・・・使途が特定されず、どの経費にも自由に充当できる収入

（百万円・%）

一般財源	Ｒ２当初	Ｒ元当初	増減額	増減率
市税	64,529	65,030	▲501	▲0.8
地方譲与税・交付金	12,802	11,437	1,365	11.9
地方交付税	15,240	15,065	175	1.2
臨時財政対策債	6,060	5,985	75	1.3
その他	748	532(618)	216(130)	40.6(21.0)
充当可能一般財源（A）	99,379	98,049(98,135)	1,330(1,244)	1.4(1.3)
所要一般財源（B）	101,879	100,049(100,935)	1,830(944)	1.8(0.9)
一般財源不足額（Ｂ－Ａ）	2,500	2,000(2,800)	500(▲300)	25.0(▲10.7)

※（　）内はＲ元年度肉付け予算

※Ｒ２予算は、歳入歳出同額となる県立体育館整備用地購入額を除いて記載している。

６-1. 一般会計歳入歳出予算の主な増減（対前年度当初予算）

≪歳入≫

市税	税制改正に伴う法人市民税の減 ▲13.3億円、 新築家屋の増などによる固定資産税の増 ＋6.9億
地方譲与税・交付金	消費税率引上げに伴う地方消費税交付金の増 ＋17.0億円、 税制改正に伴う法人事業税交付金の創設による増 ＋6.0億円、子ども・子育て支援臨時交付金の皆減 ▲7.9億円
地方交付税	幼児教育・保育無償化や会計年度任用職員制度の施行に伴う地方財政措置等による普通交付税の増 ＋1.8億円
国・県支出金	私立認定こども園施設型給付費負担金（国・県） ＋6.6億円、私立保育所運営費負担金（国・県） ＋4.7億円、 丸亀町商店街再開発事業費補助金（国・県） ＋4.2億円、生活保護扶助費負担金（国） ＋2.3億円
市債	高等学校校舎等建設事業債 ＋13.3億円、総合センター等施設整備債 ＋10.6億円、 学校給食センター建設事業債 ▲14.4億円
その他	高松市土地開発公社事業資金貸付金償還金 ＋64.2億円、財政調整基金繰入金 ＋5.0億円、ふるさと高松応援寄附金 ＋0.7億円、施設整備基金繰入金 ▲10.0億円、市立・私立保育所等入所者負担金 ▲3.7億円

（百万円・%）

科目	Ｒ２当初	Ｒ元当初	増減額	増減率
市　税	64,529	65,030	▲501	▲0.8
地方譲与税・交付金	12,802	11,437	1,365	11.9
地方交付税	15,240	15,065	175	1.2
国・県支出金	38,897	36,864	2,033	5.5
市　債	15,555	14,038	1,517	10.8
その他	17,177	11,466	5,711	49.8
合　計	164,200	153,900	10,300	6.7

６-2. 一般会計歳入歳出予算の主な増減（対前年度当初予算）

≪歳出：目的別≫

総務費	総合センター等整備事業費 ＋13.2億円、本庁舎施設整備費 ＋3.1億円、コミュニティセンター整備費 ＋1.9億円 市議会議員及び市長選挙費 ▲1.6億円、参議院議員選挙費 ▲1.5億円
民生費	私立認定こども園施設型給付費 ＋7.5億円、生活保護扶助費 ＋3.2億円、後期高齢者医療療養給付費負担金 ＋3.0億円、老人福祉施設整備事業補助金 ＋2.9億円、子ども医療費助成費 ＋2.5億円、その他一般会計繰出金（国民健康保険事業会計） ▲7.1億円
商工費	屋島地域施設等整備事業費 ▲8.2億円、 企業誘致推進費 ＋2.9億円、高松城跡整備事業費 ＋1.2億円
教育費	新香川県立体育館整備関連事業費 ＋63.4億円、高等学校校舎等建設事業費 ＋13.2億円、校舎等整備費 ＋4.6億円、 学校給食センター建設事業費 ▲20.9億円
その他	元金償還金 ＋6.7億円、丸亀町商店街再開発事業費 ＋5.6億円、病院事業会計負担金 ＋4.1億円

（百万円・%）

目的	Ｒ２当初	Ｒ元当初	増減額	増減率
総務費	15,595	14,424	1,171	8.1
民生費	70,655	68,413	2,242	3.3
商工費	1,943	2,537	▲594	▲23.4
教育費	23,582	16,271	7,311	44.9
その他	52,425	52,255	170	0.3
合　計	164,200	153,900	10,300	6.7

６-3. 一般会計歳入歳出予算の主な増減（対前年度当初予算）

≪歳出：性質別≫

人件費	会計年度任用職員制度による影響 ＋6.4億円、国勢調査費 ＋1.6億円
扶助費	私立認定こども園施設型給付費 ＋7.4億円、生活保護扶助費 ＋3.2億円、障害福祉サービス給付費 ＋2.5億円、 子ども医療費助成費 ＋2.4億円 ※このほか、子ども・子育て関係経費の会計上の影響 ＋43.7億円（補助費等からの変更分）
補助費等	下水道事業会計負担金 ▲3.8億円、病院事業会計負担金 ＋4.1億円 ※このほか、子ども・子育て関係経費の会計上の影響 ▲43.7億円（扶助費への変更分）
建設事業費	新香川県立体育館整備関連事業費 ＋63.4億円、高等学校校舎等建設事業費 ＋13.2億円、 総合センター等整備事業費 ＋13.2億円 、学校給食センター建設事業費 ▲20.6億円
公債費	元金償還金 ＋6.7億円
その他	介護給付費繰出金（介護保険事業会計）＋1.9億円、その他一般会計繰出金（国民健康保険事業会計） ▲7.1億円

（百万円・%）

性質	Ｒ２当初	Ｒ元当初	増減額	増減率
人件費	32,518	30,895	1,623	5.3
扶助費	45,433	39,093	6,340	16.2
補助費等	15,704	19,335	▲3,631	▲18.8
建設事業費	20,358	14,557	5,801	39.9
公債費	17,098	16,522	576	3.5
その他	33,089	33,498	▲409	▲1.2
合　計	164,200	153,900	10,300	6.7

7-1．財務比率等（一般会計）

主要比率の状況

①自主財源比率…市税や分担金及び負担金が減少したものの、諸収入が増加したため自主財源が増加した一方、地方消費税交付金や市債など、依存財源も増加したことから、0.1ポイントの微増

②一般財源比率…地方消費税交付金や諸収入などの一般財源が増加したため、0.9ポイントの増

③義務的経費率…扶助費などの義務的経費が増加したため、1.7ポイントの増

④市債依存率…高等学校校舎等建設事業債等の市債借入の増により、0.4ポイントの増

（%）

性質	R２当初	R元当初	増減
①自主財源比率	49.8	49.7	0.1
②一般財源比率	65.9	65.0	0.9
③義務的経費率	57.9	56.2	1.7
④市債依存率	9.5	9.1	0.4

7-2．財務比率等（一般会計）

ストック指標の見通し

【市債】

・Ｒ２年度末残高見込みは、市債借入を元金償還が上回ることから、元年度末見込みに比べ約7.1億円の減

・臨時財政対策債を除くと約13.2億円の減

【財源対策基金残高】

・Ｒ２年度末残高見込みは、元年度末見込みに比べ約24.9億円の減

（２年度取崩予定額：25億円、　元年度取崩予定額：38億円（財政調整基金28億円、施設整備基金10億円））

（百万円・%）

区分	Ｒ２末見込	Ｒ元末見込	増減額	増減率
市債残高	182,270	182,976	▲707	▲0.4
①臨時財政対策債	77,133	76,518	615	0.8
②臨時財政対策債除く	105,137	106,458	▲1,322	▲1.2
財源対策基金残高	6,774	9,267	▲2,493	▲26.9
①財政調整基金	5,452	7,946	▲2,494	▲31.4
②減債基金	300	300	0	0
③施設整備基金	1,021	1,021	1	0.1

※Ｒ２末見込は、予算案ベースの見通し、決算剰余金による積増しは考慮していない。※元末見込は、12月補正後の額(臨時財政対策債は確定値含む)

1　健やかにいきいきと暮らせるまち

公立保育所・幼稚園等施設整備事業　【こども園総務課、こども園運営課】

拡充

事業費	財源	
720,178千円	国	24,000千円
	市債	624,600千円
	他	10,000千円
	一財	61,578千円

幼保連携型認定こども園への移行を図るための幼保一体化施設整備や老朽化が著しい既存園舎の大規模改修等を行います。

川島保育所・山田幼稚園	幼保一体化施設整備
浅野保育所・浅野幼稚園	幼保一体化施設整備
庵治こども園	大規模改修
一宮幼稚園	大規模改修
木太保育所	トイレ改修・駐車場整備
木太北部幼稚園	駐車場整備

医療的ケア児保育支援事業　【こども園運営課】

新規

事業費	財源	
7,082千円	国	3,541千円
	一財	3,541千円

保育所等における医療的ケア児（※）の受入体制を整備します。

※人工呼吸器や胃ろう等を使用し、痰の吸引や経管栄養等の医療的ケアが必要な児童。

子ども医療費助成事業　【こども家庭課】

拡充

事業費	財源	
1,879,717千円	県	361,173千円
	一財	1,518,544千円

令和２年度から子ども医療費助成を拡充し、中学生の通院を無償対象とします。

通院	出生から**小学校卒業**まで⇒出生から**中学校卒業**まで
入院	出生から中学校卒業まで⇒変更なし

放課後児童クラブ事業　【子育て支援課】

拡充

事業費	財源	
895,348千円	国	231,667千円
	県	210,282千円
	市債	5,600千円
	他	239,722千円
	一財	208,077千円

保護者が仕事等により昼間家庭にいない児童の健全育成を図るため、適切な遊びや生活の場としての放課後児童クラブを充実します。

公立クラブ	空き教室を活用し４教室増
	管理運営：１０５教室（令和２年４月時点（予定））
民間クラブ	施設整備補助：２教室
	運営補助：２０教室（令和２年４月時点（予定））

ほっとかんまち高松づくり事業（高松型地域共生社会構築事業）　【健康福祉総務課 地域共生社会推進室】

拡充

事業費	財源	
23,931千円	国	17,847千円
	一財	6,084千円

誰もが支え・支えられる社会の実現を目指し、包括的に地域の課題の把握・解決に取り組む体制をつくります。

【拡充】多機関の協働による包括的支援体制構築事業	まるごと福祉相談員の配置（３名→４名）
【拡充】地域力強化推進事業	つながる福祉相談窓口の設置（１か所→４か所）
子どもの貧困対策コーディネート事業	子どもの未来応援コーディネーターの配置

認知症ケア推進事業（一般会計）
【地域包括支援センター】

拡充

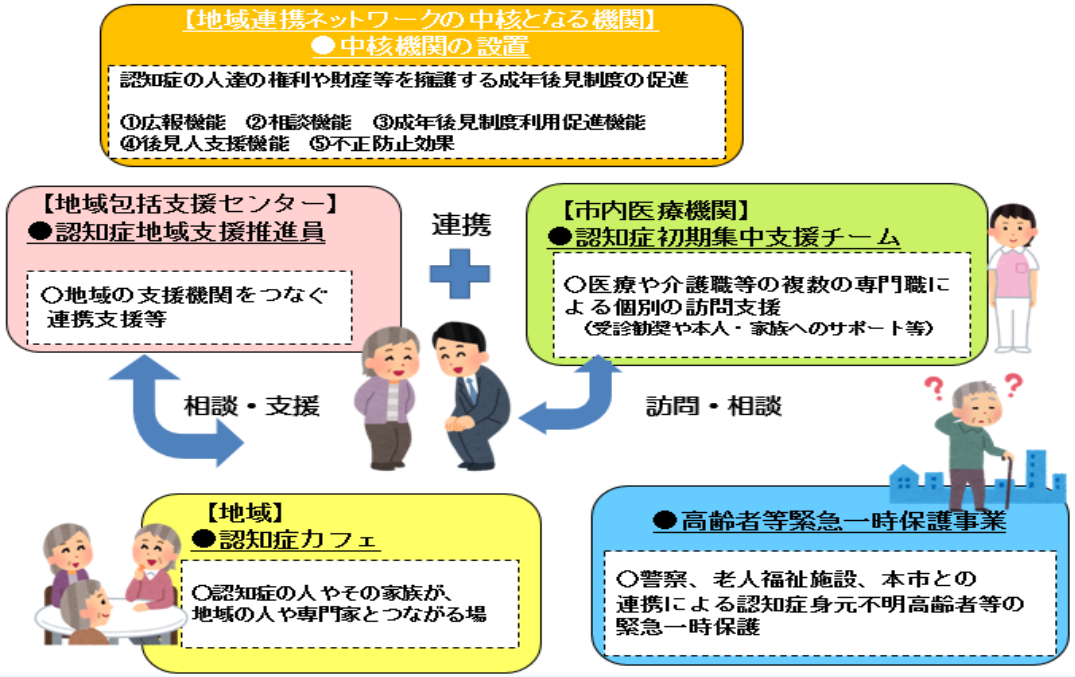
事　業　費	財　源	
7,725千円	県	127千円
	他	47千円
	一財	7,551千円

認知症ケア推進事業（介護保険事業特別会計）
【地域包括支援センター】

事　業　費	財　源	
8,621千円	国	3,319千円
	県	1,659千円
	他	1,659千円
	保険料	1,984千円

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境をつくるため、認知症の人やその家族の支援に取り組みます。

【新規】成年後見制度中核機関事業
高齢者等緊急一時保護事業
【拡充】認知症カフェの設置（13か所→19か所）
認知症初期集中支援チーム（６チーム）



２　心豊かで未来を築く人を育むまち

小・中学校施設老朽化対策事業
【教育局総務課 学校施設整備室】

拡充

事　業　費	財　源	
270,291千円	国	40,586千円
	市債	218,400千円
	一財	11,305千円
債　務　負　担　行　為		
R3～R5		2,251,326千円

老朽化した小・中学校の改築工事等を行います。

香南小学校改築	境界確定
香東中学校改築	校舎改築工事等
国分寺中学校大規模改修	実施設計等
円座小学校外５校 勝賀中学校外１校	環境測定

高松第一高等学校校舎等改築事業
【高松第一高等学校】

拡充

事　業　費	財　源	
1,738,026千円	市債	1,656,400千円
	一財	81,626千円

生徒の安全や快適な学習環境の確保を図るため、老朽化が著しい高松第一高等学校校舎等の全面改築を行います。

Ｒ２事業　　本校舎改築工事等

校舎棟北側外観イメージ

教育ＩＣＴ整備・活用推進事業
【総合教育センター】

拡充

事　業　費	財　源	
59,579千円	一財	59,579千円

情報活用能力を育成するとともに、アクティブラーニングにより児童生徒の主体的な参加を促進するため、中学校全学年及び小学校５・６年生に加え、新たに小学校３・４年生の普通教室に電子黒板を導入するなど教育ＩＣＴの環境整備を実施します。

【拡充】	市立小・中学校	小学校３～６年生及び中学校全学年の普通教室に電子黒板を設置
	東植田小学校	全児童・教職員にタブレット端末を配布
	勝賀中学校	パソコン教室をＩＣＴルームとして整備

3　産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち

企業誘致・起業支援による地域経済活性化促進事業
【産業振興課 立地・創業・イノベーション支援室】

拡充

事　業　費	財　源	
427,889千円	他	747千円
	一財	427,142千円

地域経済の発展や雇用機会の拡大を図るため、高松市企業誘致条例に基づく指定企業に対し、助成金を交付します。

工場（物の製造又は加工の用に供する施設）	２件
情報処理関連施設 （情報処理サービス業若しくはソフトウェア業又はこれらに類する事業の用に供する施設）	２件

卸売市場整備事業（卸売市場事業特別会計）
【市場業務課　施設整備室】

事　業　費	財　源	
243,067千円	市債	242,300千円
	一財	767千円

流通拠点としての卸売市場の機能強化を図るため、老朽化した青果棟の再整備を進めます。

新青果棟実施設計、土木防災等工事　など

＜現在の青果棟のせりの風景＞

伝統的ものづくり支援事業
【産業振興課、農林水産課】

拡充

事　業　費	財　源	
47,845千円	国	10,797千円
	県	19,700千円
	一財	17,348千円

高松盆栽を始めとした伝統的ものづくり産業を振興するため、「高松盆栽の郷」を活用し、国内需要・輸出拡大や、人づくりの推進及び販路開拓を図るなど、特産品の育成・振興とブランド力の向上及び地場産業の活性化を推進します。

【新規】
「高松盆栽の郷」オープニングフェスタの開催　など

＜令和２年４月オープン予定の高松盆栽の郷＞

高松市文化芸術ホール改修事業
【文化芸術振興課】

事　業　費	財　源	
123,970千円	市債	112,100千円
	一財	11,870千円

文化芸術ホールの耐震化と老朽化した施設の更新のため、大規模改修工事を実施します。

大規模改修実施設計

＜文化芸術ホール＞

東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業【スポーツ振興課】

拡充

事　業　費	財　源	
28,752千円	一財	28,752千円

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、市民のスポーツに対する関心や興味をより高めるため、オリンピック聖火リレーやパラリンピック聖火フェスティバルなどを実施します。

【新規】オリンピック聖火リレー
【新規】パラリンピック聖火フェスティバル
オリンピアン・パラリンピアン交流事業
事前合宿開催事業　など

中華台北パラリンピック委員会との事前合宿（パラ陸上）基本合意書調印式の様子

新県立体育館建設環境整備事業【スポーツ振興課、都市計画課、道路管理課】

拡充

事　業　費	財　源	
6,452,844千円	県	6,820千円
	市債	72,400千円
	一財	6,373,624千円

新県立体育館整備用地の取得や地下埋設物の撤去工事などを行います。

Copyright(C)2020 Kagawa Prefectural Government and SANAA.All rights reserved.

新県立体育館基本設計イメージパース

屋島活性化推進事業【観光交流課 観光エリア振興室】

拡充

事　業　費	財　源	
128,263千円	市債	45,000千円
	他	48,000千円
	一財	35,263千円

屋島の活性化を図るため、屋島山上拠点施設の整備を進め、山上での各種イベントの開催などに取り組みます。

【新規】屋島寺等山上の魅力発信の支援
屋島山上での各種イベントの開催支援
【拡充】「屋島ナビ」の観光情報の充実
屋島山上拠点施設の整備
むれ源平地区多目的広場の整備
屋島山上シャトルバス運行支援

屋島山上拠点施設イメージ

4　安全で安心して暮らし続けられるまち

プラスチックごみ対策事業　【環境保全推進課】

新規

事　業　費	財　源	
623千円	一財	623千円

プラスチックごみの削減を図るため、講演会などの周知啓発やマイボトルの利用促進などに取り組みます。

- 啓発パネル・ポスター展示等
- 啓発講演会の開催
- マイボトル利用促進事業

プラスチックスマートライフチラシ

次期ごみ処理施設整備検討事業【環境施設対策課】

新規

事　業　費	財　源	
9,538千円	国	3,077千円
	一財	6,461千円

債　務　負　担　行　為	
R3	14,951千円

西部クリーンセンターの稼働終了等を見据え、将来にわたり安定したごみ処理運営を行えるよう、次期ごみ処理施設の在り方及び整備について検討します。

- 次期ごみ処理施設整備基本構想策定

西部クリーンセンター

生活排水路整備事業　【河港課】

拡充

事　業　費	財　源	
70,000千円	市債	8,500千円
	一財	61,500千円

溢水等の生じている既設水路について、その低減・解消を図るため、改良工事等を進めます。

【新規】溢水対策事業
水門改良、水路改良、道路舗装など

〈改良前〉

〈改良後〉

5　環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

豊かな住まいづくり事業　【都市計画課 住宅・まちづくり推進室】

拡充

事　業　費	財　源	
3,279千円	一財	3,279千円

国の住生活基本計画及び香川県住生活基本計画を踏まえ、空き家の流通を促進するため、空き家の住宅診断等に対して、補助します。

【新規】高松安心あんぜん住宅事業（仮称）

対象者
香川県空き家バンクに登録している住宅（市内）所有者

対象住宅
居住を目的とする売買に供する住宅

◆インスペクションとは
「住宅診断」とも呼ばれ、資格（既存住宅状況調査技術者）を持つ技術者が、住宅の劣化状況、欠陥の有無などを診断すること
◆瑕疵保険とは
中古住宅を含む住宅の引き渡し後に発生した雨漏りや構造的な不具合に対し、補修費用を補償する保険

地域公共交通再編事業　【交通政策課】

事　業　費	財　源	
565,697千円	国	210,015千円
	市債	204,300千円
	一財	151,382千円

ことでん三条～太田駅間及び太田～仏生山駅間において、新駅の整備、同区間内の複線化と、バス路線の再編に不可欠な駅前広場の整備を一体的に行います。

ことでん新駅（三条～太田駅間）のイメージパース

高松丸亀町商店街再開発事業　【都市計画課】

拡充

事　業　費	財　源	
581,696千円	国	290,624千円
	県	145,312千円
	市債	130,200千円
	一財	15,560千円

中心市街地の活性化や居住環境の充実を図るため、高松市大工町・磨屋町地区の再開発に係る費用に対して補助します。

大工町外観のイメージパース

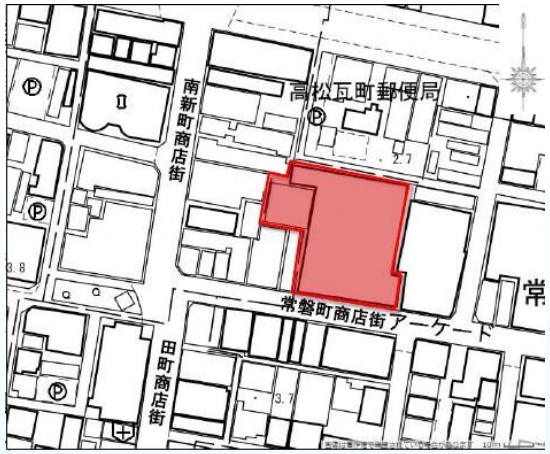
南部３町商店街における優良建築物等整備事業　【都市計画課】

拡充

事　業　費	財　源	
66,820千円	国	33,410千円
	県	16,705千円
	一財	16,705千円

中心市街地の活性化や居住環境の充実を図るため、常磐町地区の街なか居住の利便性を向上させる施設の建築工事（駐車場等の共用施設）に対して補助します。

共同住宅、診療所、一時預かり等の子育て支援施設など



6　市民と行政がともに力を発揮できるまち

自治会再生支援事業　　【コミュニティ推進課】

新規

事　業　費	財　源	
5,843千円	一財	5,843千円

「自治会の在り方等検討プロジェクトチーム」による提言の内容を踏まえ、地域と共に自治会再生に向けた取組を進めます。

自治会の実態の調査・分析
自治会活動の情報発信
魅力ある自治会啓発研修　など

広報たかまつ等発行事業
【広聴広報課、総務調査課】

拡充

事　業　費	財　源	
128,974千円	国	629千円
	県	314千円
	他	3,600千円
	一財	124,431千円

市政情報や市民に役立つ情報等を広く市民に伝えるため、「広報たかまつ」及び「たかまつ市議会レポート」を市内全世帯に配布します。

総合センター整備事業
【地域振興課、保健センター】

事　業　費	財　源	
1,346,770千円	国	272,300千円
	市債	1,065,900千円
	一財	8,570千円

市民ニーズに的確に対応するため、高松市地域行政組織再編計画に基づき、総合センター等を整備します。

中部総合センター（仮称）	建設工事等
東部南総合センター（仮称）	実施設計等

中部総合センター（仮称）イメージ
（仏生山地区）

東部南総合センター（仮称）イメージ
（山田地区）

市制施行１３０周年記念事業　【総務課】

新規

事　業　費	財　源	
5,000千円	一財	5,000千円

令和２年２月１５日に市制施行１３０周年を迎えることを記念し、式典等を開催します。

ＡＩ等利活用推進事業
【情報政策課　ＩＣＴ推進室】

拡充

事　業　費	財　　源	
10,800千円	一財	10,800千円

ＡＩ（人工知能）等先端技術の利活用によって、市民サービスの向上や業務の効率化に取り組みます。

【新規】議事録作成システムの導入

【拡充】各種申請受付業務へのＡＩ-ＯＣＲの導入及び
ＲＰＡの活用

（※）ＡＩ-ＯＣＲ（Ai Optical Character Reader）
…紙文書をスキャナー等で読み込み、手書きの文字を認識してデータ化する技術

（※）ＲＰＡ（Robotic Process Automation）
…定型的な業務をソフトウェア等の導入によって効率化・自動化する技術